

# <日本史探究⑦> 古墳時代④ 教科書:P.31~P.33

## 12 ヤマト政権の政治制度

① ヤマト政権の首長である(1.)は血縁を中心とした同族集団である(2.)に家柄や地位を示す称号[=3.]を与え、豪族[ムラヤクニの支配者]を組織化。この制度を(4.)と呼ぶ。

問(1)血縁を中心に構成された同族集団のことを? ( )

問(2)家柄や地位を示す称号として大王が(1)に授けたものは? ( )

問(3)(1)に(2)を与えるヤマト政権の政治制度は? ( )

② 2の代表者である(5.)が氏人[5以外の血縁関係者]を統率し、各豪族は、私有地である(6.)や私有民である(7.)を領有して、それらを経済的な基盤とした。また2の各家に、奴隸として所有される(8.)[奴婢]がいた。

問(1)ヤマト政権下の豪族は(A)とよばれる私有地を、私有民である(B)に耕作させた。AとBに入る語は? A:( ) B:( )

③ 中央の有力豪族のうち、その支配者の地名を氏とする葛城氏・蘇我氏・平群氏などには(9.)、職掌[特定の職務]を氏とする物部氏(軍事)・中臣氏(祭祀)などには(10.)の(3.)が与えられた。(地方:有力→(11.), 一般→(12.))

④ (9.)を与えられた有力豪族の中の代表者が(13.), (10.)を与えられた代表者が(14.)で、ヤマト政権の政治の中核を担った。

問(1)葛城・蘇我などの大和の有力豪族に与えられた姓は? ( )

問(2)中臣・大伴など職掌を氏の名とする有力豪族に与えられた姓は? ( )

問(3)(1)を与えられた豪族のうち、平群氏・蘇我氏ら最有力者が任じられた地位を何といつ? ( )

問(4)(2)を与えられた豪族のうち、大伴氏・物部氏など最有力者が任じられた地位を何といつ? ( )

⑤ 13や14の下で、(15.)が大王に仕える職能官の(16.)やそれを支える(17.)と呼ばれる労働集団を率いて職掌を分担した。※17の総称:品部(←15)

問(1)朝廷に仕える職能官の伴やそれを支える部を率い、政務を分担する者は?( )

⑥ ヤマト政権は大王家への奉仕や貢物を納めさせる私有民である

(18.) を設け、直轄地である(19.) を各地に配置して、田部とよばれる農民が耕作した。(6c以降に現れる)

問(1) ヤマト政権は、各地に大王やその一族に対し奉仕・貢納させる何という私有民を設けたか？ ( )

問(2) ヤマト政権の直轄地を？ ( )

⑦ 6cには地方豪族は(20.) に任じられ、その地方の支配権を保障された。

→ その代わり、ヤマト政権への奉仕として、(19.) の管理、地方の特産物を貢進、大王のもとに息子や娘を舍人・采女として出仕、18の管理、軍事活動などを行った。

問(1) 地方豪族が任命されたヤマト政権の地方官は？ ( )

### 【B】 6c 前期の政治体制

① 6cの朝鮮半島では(21.) が南下し、新羅・百濟を圧迫 → 新羅・百濟が南下

→ (22.) 諸国を支配下に！ → つながりの深かったヤマト政権の影響力も低下

② このころ日本では、応神天皇の系統(応神～武烈天皇)が断絶し、越前(福井県)から大連の(23.) <24.> が(24.) <24.> をかつぎ出し、絶大な権力を握る。

<24. > (507? ~ 531? 年)

512年 23は「25.」西部を百濟に割譲 ← 「26.」の百濟割譲(◎)

527年 (27.) と結んだ紫雲國造 <28. > が反乱 } 高句麗  
→ ヤマト政権が27へ出兵しようとしていたのを阻止しようとした

1年半後、<29. >

に鎮圧される！ → 物部氏の権力が強大

→ 28は福岡県(30.) 古墳に葬られた。 ← (31.) (⑥)

→ 九州北部に(19.) を設けた。このような地方豪族の反乱を鎮圧しつつ、各地に19や18を設けていき、支配を拡大。 ゴロ：いつになても岩石！

問(1) ヤマト政権の朝鮮出兵を阻止した、九州北部の豪族の乱のことを？ ( )

問(2) (1)の反乱を起こした人物はどこと手を結んだか？ ( )